

## 枚方市と自治労枚方市職員関係労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和7年(2025年)3月13日(木) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約20名  
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道局総務課長、市立ひらかた病院総務課長、書記(人事課・職員課 課長代理)
4. 課 題 「2025年春闘要求書」に基づく交渉(2回目)

### <交渉内容要旨>

#### I. 図書室職員の配置について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中学校図書室配置の司書職員を全て小学校も兼任とすることについて、勤務労働条件に関わる話であり、現場への提案時期も2月後半というものであったため、今後は、早い段階で情報提供をしてもらいたい。また、今後、全小中学校への1校1人配置を検討してほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 今後は現場と事前に情報を共有するよう徹底する。全小中学校への1校1人配置については、精査、検討を進める。</li></ul>

#### II. 自己啓発活動支援制度の拡充について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自己啓発活動支援制度について、要件を拡充し、会計年度任用職員も対象に加えるべきと考えるが、見解をきく。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 任期内で補助的業務を担う会計年度任用職員を対象とすることは困難である。</li></ul>

#### III. 育休代替等の正職員配置について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>・ よりスムーズな産休・育休取得を推進するためには、十分な人員配置が必要であり、長期で育児休業を取得する職員を人事課付とし、当該職場へ正職員の代替配置を行うといった対応が適切と考えるが、見解を聞く。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人事課付は想定していないが、職場環境を見ながら弾力的な職員配置を行っていくなど、働き続けやすい職場づくりに引き続き取り組んでいく。</li></ul>

#### IV. 休暇の取得促進について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 年次有給休暇について十分に取得できている職員がいる一方で、職場によっては、ほとんど取得できていない職員がいると聞いている。 年10日以上付与される職員については年5日以上の取得が必須であることから、5日未満の職員は着実に取得できるよう対応してもらいたい。</li> <li>• 親族死亡休暇について、検討状況はどうか。令和7年4月1日実施でよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでも取得促進に取り組んでいるが、取得日数が少ない職員には個別に働きかける等の対応を行っていきたい。</li> <li>• 本日時点で回答はできないが、できるだけ早期に導入が図れるよう努力する。</li> </ul>

#### V. 会計年度任用職員の処遇改善について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 非正規職員について、更なる処遇改善はできないのか、見解を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 令和7年度に行う、全体の給与制度の再検証の中で検討を進める。</li> </ul>

#### VI. 技能労務職について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回の交渉において現業職の採用について見解を確認したが、令和8年度はなんとしても採用が必要と考える。改めて、当局の見解を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現時点で確約はできないが、配置が必要と判断すれば採用試験を実施していくとの考えに変わりはない。</li> </ul>